

令和 6 年度調剤報酬改定について

令和 6 年 6 月 1 日に調剤報酬改定が行われました。今回はその一部の内容をご紹介します。(1 点 = 10 円)



●医療 DX 推進体制整備加算(新設) 4 点(月 1 回まで)

質の高い医療を提供するため医療 DX に対応する体制を確保している場合に算定されます。主な体制内容として、オンライン資格確認を行う体制、オンライン資格確認から取得した薬剤情報や特定健診情報等を閲覧・活用できる体制、電子処方箋を受け付ける体制、電子調剤録・薬剤服用歴の管理体制、マイナ保険証利用率の実績などがあります。

●特定薬剤管理指導加算 3 (新設) 5 点

特に重点的に患者さんへ丁寧な説明が必要となる場面において、説明を実施した場合に算定されます。具体的には、以下の 2 つのケースがあります。

- (イ) 医薬品リスク管理計画(RMP)に基づいて製造販売会社が作成した資料を用いて説明を行った場合(初回のみ)
- (ロ) 医薬品の供給状況が安定していないため、前回調剤された銘柄の必要な数量が確保できず、別の銘柄に変更が必要となる患者さんに説明を行った場合

●連携強化加算 改定前 2 点⇒改定後 5 点

他の保険薬局、保険医療機関及び都道府県等との連携により、新興感染症・災害発生等の非常時に必要な体制が整備されている薬局で算定されます。発熱外来や自宅療養者等の医療提供を担当する「第二種協定指定医療機関」の指定を都道府県知事から受けるといった内容が盛り込まれ、点数が変更になりました。

●質の高い在宅業務の推進

在宅訪問を十分行うための体制を整備する薬局の評価の見直しがされたほか、退院直後などに多職種と連携して服薬状況の確認や薬剤管理の指導等を実施した場合に算定される在宅移行初期管理料が新設されました。

令和 6 年 12 月 2 日から現行の保険証は発行されなくなりマイナ保険証の利用が中心になるなど、医療を取り巻く環境は大きく変わってきています。今回の改定は、それら医療 DX に関する対応や、より個々の患者さんに寄り添った適切な対応が求められる内容となっています。詳しい説明をご希望の方は薬剤師にお声がけください。

執筆薬剤師 大原 智恵子

わたしの 健康とくすり

第342号



今月の内容

- ・疾患シリーズ 身近な感染症《連載・第 4 回目》
ウイルス感染症《前編》
- ・ちょっとお耳を…… ネバネバパワー！モロヘイヤで夏を乗り切ろう！！
- ・令和 6 年度調剤報酬改定について

2024 年 7 月発行

発行者 八王子薬剤センター 橘 隆二
東京都八王子市館町 1097 電話 042-666-0931

協力 八王子薬剤師会

疾患シリーズ 身近な感染症《連載・第4回目》

ウイルス感染症〈前編〉

前回は身近な真菌・寄生虫感染症を紹介しましたが、今回は身近なウイルス感染症〈前編〉を紹介します。

1) 全身性ウイルス感染症(主な原因ウイルス)

- 麻疹〈はしか〉(麻疹ウイルス)
38℃前後の発熱が2～4日間続き、耳後部、頸部、前額部に発疹が出現します。その後、発疹は顔面、体幹部、上腕、さらに四肢末端にまで及びます。空気感染で伝播し、インフルエンザよりも1.5～1.8倍感染力が高いといわれています。
- 風疹〈三日はしか〉(風疹ウイルス)
発熱と発疹が3日程度で消失することから、「三日はしか」ともよばれます。妊婦が感染すると胎児に先天奇形を生じる先天性風疹症候群(心奇形、白内障、難聴など)をきたす恐れがあります。
- 水痘、帯状疱疹(水痘・带状疱疹ウイルス)
水痘は軽い発熱、頭痛の前駆症状と体幹部の紅斑、丘疹に始まり、顔面、四肢へと広がります。带状疱疹は知覚神経に沿って帯状に皮疹を生じ、疼痛を伴うのが特徴です。水痘は空気感染するため、注意が必要です。
- 流行性耳下腺炎〈おたふくかぜ〉(ムンプスウイルス)
片側あるいは両側の唾液腺の腫脹を特徴とします。無菌性髄膜炎、睾丸炎、卵巣炎、難聴、肺炎などを合併することがあります。
- 手足口病(コクサッキーウイルス、エンテロウイルス)
37～38℃の発熱、口腔粘膜や口唇および四肢末端に現れる水疱性の発疹を主症状とし、乳幼児を中心に夏季に流行します。
- ヘルパンギーナ(コクサッキーA群ウイルス)
突然の発熱に続いて咽頭粘膜の発赤が顕著となり、口腔内に小水疱が出現します。発熱時に熱性痙攣を伴うことや口腔内の疼痛のため拒食、哺乳障害、それによる脱水症などを呈することがあります。
- 伝染性紅斑〈りんご病〉(ヒトパルボウイルスB19)
微熱、関節痛、鼻汁などの感冒様症状が現れた7～10日後に四肢に網目状・レース状の紅斑がみられる発疹期があります。妊婦が感染した場合、胎児に経胎盤感染することがあり、胎児水腫として流産や死産の原因にもなるため注意が必要です。



次回は身近なウイルス感染症〈後編〉を紹介します。



ちょっとお耳を……

ネバネバパワー! モロヘイヤで夏を乗り切ろう!!

昔から滋養強壮、食欲増進効果が期待されているネバネバ夏野菜のモロヘイヤ。癖がなく、身近なスーパーで簡単に手に入る“モロヘイヤ”を食べて、暑い夏を乗り越えましょう!

●モロヘイヤとは?



モロヘイヤは、若葉の部分を食べる緑葉食野菜で、茹でると**オクラのような粘り**が出るのが特徴です。インド西部からアフリカ大陸が原産の野菜で、エジプトや中東では昔から**栄養満点の野菜**として食べられていました。古代エジプトの王様が不治の病になった時、「モロヘイヤ」のスープを飲み、治ったという逸話があります。「**王様の野菜**」を意味する「ルムキーヤ」と呼んだことから「モロヘイヤ」になりました。

●栄養価

モロヘイヤの魅力は、その栄養価にあります。美容にも効果があり、世界三大美人の一人クレオパトラも好んで食べていたそうです。夏バテに効果的な**ミネラルやビタミン**を多く含んでおり、ビタミンB2、ビタミンC、カルシウムは**ほうれん草の約2倍**です。人参に多く含まれていることで有名な**β-カロテン**も、モロヘイヤのほうが多く含まれています。



●簡単レシピをご紹介します

モロヘイヤ丼 材料2人分	モロヘイヤのおひたし 材料2人分
☐ モロヘイヤ…100 g ☐ 納豆…2パック ☐ 長いも…200g ☐ オクラ…3本 ☐ プチトマト…2個 ☐ ご飯…茶碗2杯 ☐ 醤油	☐ モロヘイヤ…1、2束 ☐ 白だし…100～150cc ☐ かつお節…お好みで
～作り方～ ①モロヘイヤを塩茹でし、細かく刻む。 ②納豆は付属のたれを加えよく混ぜる。 ③長いもはすりおろし、オクラは塩をまぶして軽くもみ、切り、プチトマトは輪切り。 ④ご飯に、①～③を盛り付け醤油をかける。	～作り方～ ①沸騰したお湯に塩をひとつまみ入れ、モロヘイヤを茎から入れて1分茹でる。 ②冷水にとり、一口大に切る。 ③白だし、かつお節のをせる。
	おいしく食べて夏バテを防いでいきましょう!



- モロヘイヤの種には、ストロファンチジンという毒が含まれており、食べると嘔吐や下痢などの中毒症状を引き起こすので食べてはいけません。家庭菜園で注意してください。
- ビタミンKや葉酸が多く含まれているので、お薬との相性に注意が必要な場合があります。ご不明点がございましたら薬剤師にご相談ください。

